

28開地研第1号
平成28年9月1日
文部科学省研究開発局
地震・防災研究課

「次世代火山研究・人材育成総合プロジェクト」
ロゴマーク・ロゴタイプ、キャッチフレーズの制定について

本件は、今後10年間で、我が国の火山の観測・予測・対策体制の革新を目指す「次世代火山研究・人材育成総合プロジェクト」について、これまでにない新たな価値を創造する決意を表し、国民の皆様とのコミュニケーションを深めていくための取組の一環として制定するものです。

文部科学省を始めとする、「次世代火山研究・人材育成総合プロジェクト」の関係者は、このマーク等に込められた意味を忘れることなくプロジェクトに取り組んでまいります。

■ロゴマーク



中央の星が人を表し、下から上へと成長していく姿を表現しています。
左右は羽根をイメージし、全体的な構図を“下から上へ”“中から外へ”とすることで、ロゴマーク全体で、「研究の推進と飛躍」を表現しています。
また、ネガティブスペース(中央の余白)で“火山”を表して、配色としてオレンジを使用することで、前向きさと熱意を表現しています。

■ロゴタイプ（指定フォント）

ヒラギノ角ゴシック W6（以下の例で使用するフォント）、ヒラギノ角ゴシック W3、Helvetica Bold（英文）



■キャッチフレーズ

火山の未来を観る

■ロゴマーク・ロゴタイプマーク、キャッチフレーズの使用

文部科学省及び文部科学省職員並びに「次世代火山研究・人材育成総合プロジェクト」に係る業務を委託された者（再委託先を含む。）以外の、第三者は、原則として「次世代火山研究・人材育成総合プロジェクト」ロゴマーク・ロゴタイプ及びキャッチフレーズ（以下、「ロゴマーク等」という。）を使用することができません。ただし、以下の場合は使用することができます。

1. 文部科学省から依頼を受けてロゴマーク等入りの物品等を製作する場合。
2. 文部科学省の広報活動に資することを主たる目的として使用する場合であって、研究開発局地震・防災研究課長が使用を認めた場合。
3. 文部科学省の委託（再委託を含む。）を受けて実施する事業等において製作する資料や物品に、文部科学省の委託（再委託を含む。）を受けていることを、ロゴマーク等を用いて表示する場合。
4. 文部科学省が共催または参加する行事や、後援、協賛、協力等を行う事業・行事等において製作する資料や物品に、文部科学省が前記の協力等を行うことを、ロゴマーク等を用いて表示する場合。

上のいずれかに該当し、「次世代火山研究・人材育成総合プロジェクト」ロゴマーク等の使用を希望する場合は、文部科学省研究開発局地震・防災研究課までご相談ください。

なお、「次世代火山研究・人材育成総合プロジェクト」ロゴマーク等を使用して文部科学省ホームページへリンクする場合は、どなたでもロゴマーク等を使用できることとしています（上記2による）。使用に際しては、『文部科学省ホームページへのリンク・著作権について』（http://www.mext.go.jp/b_menu/about_link.htm）を確認いただき、これに準じて取り扱っていただくとともに別添「デザインマニュアル」を厳守願います。

28開地研第1号
平成28年9月1日
文部科学省研究開発局
地震・防災研究課

「次世代火山研究・人材育成総合プロジェクト」の英語訳について

我が国の次世代火山研究・人材育成総合プロジェクト（以下、「プロジェクト」という。）の取り組みや成果の国際社会への発信と、プロジェクトの実施を担う大学等が行う国際会議、国際学会等における発表や論文投稿等を通じて、プロジェクトの認知を戦略的に広め、効率的かつ効果的にその価値を浸透させていくことを目的に、統一的なプロジェクトの英語訳を以下のように定めます。

■次世代火山研究・人材育成総合プロジェクトの英語訳

Integrated Program for Next Generation Volcano Research and Human Resource Development

（略称：INeVRH）